

第3回本庁跡地整備基本構想検討会議での意見【まとめ】

(順不同)

機能連携に関する意見

・市民活動支援機能と地域福祉支援機能の連携において、幅広い分野があるNPOの設立支援を社会福祉協議会が対応していくことは現実的には難しいかと思う。

・市民活動支援機能は社会福祉協議会が運営管理している先進事例もある。社会福祉協議会がこれまで行ってきた活動団体支援のスキル、ノウハウを活かしながら市民活動支援機能と一体的に管理運営していければいいと思う。

敷地利用、建物の配置等に関する意見*** 建物内の配置や機能**

・複合施設として造る場合、市民が行けばすぐわかる、たらい回しにならないようにしなければいけない。

・全ての機能にうまく接続できるような動線にしていけないといけない。

・防災を考え、建物のなかはあまり細かくせず、災害時にすぐ使えるようにしたほうがよい。

・経済施設と図書館や公民館は分棟したほうが使いやすいかと思う。

・建物のメイン1階部分に共用スペースをどう具現化するかが一番の会議の目的ではないか。この部分は生涯学習や市民活動の場につきると思う。

・最終的には共用スペースに何をもち出すかを集約することになるが、ただ並べればいいというものではない。どう共用化していくか、景観的にもまとまりのある施設ができればいい。

・機能的にどこまで共有できるか。何をもち出して共有できるかコマがないと、同じ敷地に建っているだけになってしまう。

・商工会議所として最低限必要な機能を分棟に入れ、できる部分は商工会議所、図書館、公民館等がうまく共用しながら一緒にしたらいい。

・できるだけ共用部分が1階にあるほうがいい。事務所や専門的な話は2、3階に行ってもらいようにし、1階はセミナールームや休憩場所、オープンで使えるところにしてほしい。ここで会議がある場合、建物に行けばすぐわかるような形がいい。

・切り分けできるようなもので、共有部分をうまくシェアできるといい。

・土日祝日に開館するのは図書館なので、単棟でも分棟でも入ってすぐ図書館が開館している状態が望ましいのではないかな。

・図書館と公民館、市民活動支援は生涯学習や市民活動支援センターという括りでまとめるべきではないかな。

・長浜商工会議所は、使い勝手や建設費の負担から、45万円/㎡や50万円/㎡までの機能を持たす必要がないのではないかな。

・産業創造センターは商工会議所と同じフロアに入れてほしい。

・滋賀県と話をし、滋賀県産業支援センターの北部支所やヤングジョブセンターの北部支所を産業創造センターに入れていただくなど、ソフト機能も並行して考えてほしい。

・商工会議所は夜7時以降の利用が多いので、分棟にしたほうが機能的にも活用しやすい。応分負担のなかで合理的な建物を造りたい。また、維持管理が高いと後々の運営に困るので、基本的には分棟にしたい。

・1敷地1建物という括りで構造的に分けて建設工事を別発注することは可能。

*** 外部空間の利用**

・駐車場をやめ憩いの広場にして、市民が来て話ができるようにしたほうがいい。

・もっと緑を増やしたり、ベンチを置いて外で休めるようなほっとするところをつくってほしい。

・まちなかの駐車場が不足し、駐車場を探す車が中央の道へ入り渋滞を引き起こしている。主だった駐車場にまちなかの駐車場の空き具合がわかる電子表示があればいい。今回、電子表示をつけ、まずここで確認してまちなかへ入ってもらえばいいと思う。

<p>・曳山祭りや秋のイベント時は、全然駐車場が足りない状態。そういう時に急きょ駐車場にできるだけの広さがほしい。</p>
<p>・市役所の駐車場もそういうことで土日オープンにしている。今の状況では、駐車場が足りないということを把握したうえで考えないといけない。</p>
<p>・駐車場不足に関しては、まちなかの駐車場とのネットワーク化が必要になってくるかもしれない。</p>
<p>・この計画で駐車場を減らすのは現実的な問題として難しいかと思う。</p>
<p>・将来的に、長浜市の交通施策で公共交通やカーシェアリングの体制ができ、駐車場を使用する人がいなくなれば、その時に駐車場を公園にする話はあると思う。</p>
<p>・駅から長浜市の中心ストリートを通った時に右も左も駐車場しかないのは初めてこのまちを訪れる人のイメージが悪い。</p>
<p>・賑わいを持たせるようなカフェを道沿いにする、建物を前に出し駐車場を後ろに設けるなど、歩いていても賑わいが見えるような施設配置になればいい。</p>
<p>・道路側に緑を配置すると随分印象が変わる。</p>
その他全般の意見
<p>・言葉ではいろいろな意味にとれるので、イメージを共有し一致させていくことが必要。</p>